

令和元(2019)年度 第1回 両毛地域医療構想調整会議 議事録

会議名 令和元(2019)年度 第1回両毛地域医療構想調整会議
日時 令和元(2019)年7月19日(金)午後2時40分～3時50分
場所 安足健康福祉センター 大会議室
出席者 別紙名簿のとおり

内	容
《議事進行・荒井次長》	
1	あいさつ(塚田所長) 少子高齢化の急速な進展に伴い、将来に向けた医療需要が大きく変化することが予想されている。国の方向性としては公立病院関係のプランが策定され地域で担うべき役割を調整している。県としては昨年保健医療計画(7期計画)が策定され、今後の目指すべき医療提供体制病床機能の分化・連携又は在宅医療と介護の連携等を図っている。安足地域においても適切な医療供給体制の再構築に取り込むことが急務となっていて、外来医療計画も含めて皆様の意見を伺い、また、関係機関との連携を図りながら、これらの課題を解決していきたいと考えている。
2	議長の選出 議長は昨年選任された中谷委員が継続することになった。 (中谷議長あいさつ) 5つの議題について事務局の報告がある。出席委員の皆様のご意見をいただきながら進めていきたいと考えている。忌憚のないご意見をいただきたい。
3	議題 (1) 地域医療構想調整会議等の今後の進め方について ※ 資料1により、事務局から説明。 (2) 平成30(2018)年度病床機能報告の結果について ※ 資料2により事務局より説明 (3) 公立病院・公的医療機関でなければ担えない分野へ重点化されているかどうかの検証について ※ 資料3により事務局より説明 (4) 令和元(2019)年度地域医療会議総合確保基金事業について ※ 資料4により事務局より説明 (5) 医師確保計画及び外来医療計画について ※ 資料5により事務局より説明 《質疑・意見 なし》 (6) その他 非公開の2つの議事を協議する。 ・医療機能分化・連携支援事業費補助金について ・県外との患者流入について

《全体を通しての質疑・意見》

佐野市医師会会長 綿引委員

(5)の外来医療計画の説明において、「医師多数区域に限り不足している医療機能を担うように求める」とのことであったが、これが将来拡大解釈され、医師多数区域以外の地域においても誘導されることに利用されるのではないか。

《回答：医療政策課》

あくまでもお願いベースである。拡大解釈されて診療科目が制限されるといったことはない。

現段階では、診療科ごとの必要医師数も提示されていない状況であり、そのような議論もない。